

「警報」「特別警報」等発表時における本校での対応

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎および自宅を含む地域に「警報」「特別警報」等が発表された場合、生徒の安全確保について、本校では次のように対応します。

警 報	暴風警報・大雪警報・暴風雪警報が該当
※特別警報	すべての種類の特別警報が該当

	状 況	本校での対応
登 校 前	午前 6 時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」が発表継続中の場合	生徒は自宅待機とする。 (原則として学校からの連絡は行わない)
	午前 11 時以前の段階で「警報」が解除された場合	午後から授業を行う。 生徒は安全に注意して登校する。
	午前 11 時の段階で「警報」が発表継続中の場合	臨時休業とする。
登 校 中	「警報」が発表された場合	生徒は自宅に連絡し、安全に注意して帰り、自宅待機とする。
登 校 後	「警報」が発表された場合 「警報」が発表される予想が高まった場合	授業繰り上げ等の措置により、すべての活動を中止し、 生徒は安全に注意して下校する。 状況に応じて、学校の指示に従って行動する。
※「特別警報」が発表された場合も同様の措置とする。		

午前 6 時の段階で「暴風警報」を伴わない 「大雨警報」「洪水警報」が発表継続中の場合	生徒は安全に注意して登校する。 登校中は「暴風警報」の情報収集を行う。
--	--

▼降灰予報が発表された場合

午前 6 時の段階で発表継続中（登校中を含む）	臨時休業とする。
登校後	授業等を打ち切る。生徒については、あらかじめ保護者から預かる（留め置く）か、下校させるかの希望を聞き、原則それに従う。

▼東海地震の場合

「警戒宣言」 発令時	登校前（登校中を含む）	臨時休業とする。
	登校後	保護者が引き取る等の措置をとる。
「注意情報」 発表時	登校前（登校中を含む）	臨時休業とする。
	登校後	授業等を打ち切り、生徒は教職員の指導のもと帰宅させる。ただし、生徒の状況に応じて、学校において直接保護者に引き渡す場合がある。また、市外等遠隔地からの通学者は、学校で保護する場合もある。

平成 26 年 5 月改定